

【形状・構造及び原理等】

成分		
構成名	性状	成分
A	白色 ペースト状	ジビニルポリジメチルシロキサン、 無水ケイ酸、ポリジメチルシロキサ ン、着色材、その他
B	緑色 ペースト状	ジビニルポリジメチルシロキサン、 無水ケイ酸、ポリジメチルシロキサ ン、ジメチルハイドロジェンポリシ ロキサン、着色材、その他

[原理]
 A と B を混合練和することで、ジビニルポリジメチルシロキサン
 へのジメチルハイドロジェンポリシロキサンの付加反応により
 硬化しゴム質弾性体となる。

性能	
項目	仕様
硬さ（40 分後）※	11

※JIS-A 型硬度計による測定値

【使用目的又は効果】

A、B の練和により硬化してシリコーンゴム型となる。複製専用
 シリコーンで歯科用模型や耐火模型を製作するのに用いる。

＊【使用方法等】

- ＊ 1）A：B を 1：1 の割合（質量でも体積でも可）で任意の容器に
採取します。
- ＊ 2）任意の容器の側壁や練和物に色むらがなくなるまでヘラで約
60 秒間均一に練り上げます。
- 3）予め準備した模型をフラスコに固定し、練和物を 20～30cm
離して一方向から途切れないように少しずつ流します。
- 4）模型とフラスコ側壁との距離は 5mm 以上、模型上端とシリ
コーン上端との距離は 5mm 以上（望ましくは 10mm）確保しま
す。
- 5）23℃で約 30 分で硬化します。充分な硬化を確認してフラス
コからシリコーン型を取り出します。辺縁の余分なシリコー
ンを切除し、表面を平坦にした上で、模型基底面にシリコー
ンの進入が有れば取り除いて模型を取り出します。
- 6）表面処理材（ワックスクリーナースプレー等）をシリコーン
印象面に吹き付け、半乾きの状態で練和・脱泡した模型材を
注入します。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 1）A、B は同一ロットの組み合わせで使用するこ
- 2）下記の材料は硬化の妨げになることがあるので、接触又は混
入を避けること。
 - ①縮合型シリコーン印象材
 - ②ポリサルファイド（チオコールラバー）系印象材
 - ③ユージノール系材料
 - ④未硬化のコンポジットレジン、アクリル系レジン
 - ⑤未硬化の瞬間接着材
 - ⑥輪ゴム
 - ⑦模型の消毒剤
 - ⑧ブロックアウト用油粘土
- 3）ラテックス製の手袋と接触しないこと。
- 4）A、B のキャップを互いに入れ違わないように注意すること。
（容器中で印象材が硬化してしまうことがあります。）
- 5）A、B の量を多少変化させても操作可能時間は調節できない
ので注意すること。
- 6）気温が高くなると、操作可能時間が短くなるので注意するこ
と。

【使用上の注意】

- [重要な基本的注意]
- 1）本材の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた術者
は、使用を中止し、医師の診察を受けること。
 - 2）本材又は練和物は目に入らないように注意すること。万一目
に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診
察を受けること。
 - 3）長期保存又は使用しなかった本材を使用する時は、容器をゆ
っくり数回反転させ、混ぜてから使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

- [保管方法]
- ・本材は、直射日光、火気を避け、常温（15～25℃）で保管する
こと。
 - ・開封後は、密閉して保管すること。
 - ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理
すること。

- [有効期間]
- 本材の使用期限は包装に記載のとおり。
- [当社データによる]

※ (例)  YYYY - MM - DD は→使用期限 YYYY 年 MM 月 DD 日を示す

＊【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

- | | |
|--------|------------------------------|
| 製造販売業者 | 株式会社 松風 |
| 住所 | 〒605-0983
京都市東山区福稲上高松町 11 |
| ＊電話番号 | （お客様サポート窓口）075-778-5482 |